

なかのと 社協だより

社会福祉法人 中能登町社会福祉協議会

 ふれあいネットワーク

第 48 号

令和3年12月23日発行

福祉出前講座

◆ 鳥屋小学校 ポッチャで交流

11月18日に鳥屋小学校で4年生44名が障がい者スポーツ「ポッチャ」を体験しました。

石川県ポッチャ協会会長の作間様よりルール説明を受け、協会の皆さまのご指導のもと競技を行いました。

投げ方を工夫してみたり、的球に近づいたときは拍手をするなど大盛り上がりでした。

社会福祉法人つばさの会の利用者4名にも競技に参加していただきました。

球を手で持てない方の投球補助具「ランプ」に興味津々な児童の姿や、球を拾うことが難しい利用者に児童が球を拾って手渡す姿が見られ、スポーツ交流を通して障がい者への理解を深める体験となりました。



大会表彰



◆ 令和3年度

中能登町社会福祉協議会表彰式

11月3日にうらひあ鹿島にて、令和3年度中能登町社会福祉協議会表彰式を開催しました。

新型コロナウイルス感染症予防のため、被表彰者と関係者のみの出席となりました。

式典では、永年にわたり社会福祉活動に尽力された方々21名に対して、その功績をたたえ、杉本栄蔵中能登町社会福祉協議会会長より、表彰状が授与されました。

表彰を受けられた皆さんは次のとおりです。
心よりお祝い申し上げますとともに、今後益々のご活躍を祈念いたします。

〈中能登町社会福祉協議会会長表彰〉

| | |
|------------------|-------|
| 中能登町遺族会 | 鈴木 勝良 |
| 中能登町母子寡婦福祉会 | 本田 聡子 |
| 中能登町身体障害者福祉会 | 藤井みさを |
| 障害者支援施設つばさ | 山森 浩美 |
| 障害者支援施設つばさ | 垣内 玲子 |
| 特別養護老人ホーム鹿寿苑 | 長野 雅史 |
| 特別養護老人ホーム鹿寿苑 | 小澤 朱里 |
| グループホーム一青の家 | 石崎万里子 |
| グループホーム一青の家 | 山本 尚子 |
| グループホーム一青の家 | 国分 孝文 |
| 中能登町社協ヘルパーステーション | 前田 文子 |
| デイサービスセンターひまわり | 井上 能子 |
| デイサービスセンターひまわり | 吉田 美鈴 |
| 中能登町立あおば保育園 | 桶井 昌美 |
| 中能登町立あおば保育園 | 村井 俊哉 |
| 中能登町立こすもす保育園 | 清原 佳代 |
| 中能登町立つくし保育園 | 青野 成美 |
| 中能登町立つくし保育園 | 柳瀬 詩織 |
| 良川区施設訪問活動 | 宿谷 外男 |
| 新庄区新庄そくさい会協力 | 亀井 勲 |
| ふるさと創修館生け花展示活動 | 北村 和江 |

(順不同・敬称略)

◆ 第70回 石川県社会福祉大会

〈石川県知事表彰〉

| | |
|--------------------|-------|
| 障害者支援施設つばさ | 中西 悟 |
| 障害者支援施設つばさ | 今井 宏晃 |
| 特別養護老人ホーム鹿寿苑 | 銭元 容子 |
| デイサービスセンター鹿寿苑 | 大畠 夏希 |
| 地域密着型介護老人福祉施設第二鹿寿苑 | 田村 智恵 |
| グループホーム鹿寿苑 | 荒川 恵 |
| グループホーム鹿寿苑 | 谷内田成子 |

〈石川県社会福祉協議会会長表彰〉

| | |
|------------------|-------|
| 社会福祉法人つばさの会 | 谷野 涉障 |
| 社会福祉法人鹿南福祉会第二鹿寿苑 | 浅野 栄司 |
| 社会福祉法人鹿南福祉会鹿寿苑 | 小幡 美江 |
| 社会福祉法人鹿南福祉会鹿寿苑 | 高宮賢太郎 |

◆ 2021年度

全国民生委員児童委員連合会会長表彰

| | |
|-----------------|-------|
| 永年勤続民生委員・児童委員表彰 | 加藤 正寛 |
| 永年勤続民生委員・児童委員表彰 | 甲部 米造 |
| 永年勤続民生委員・児童委員表彰 | 高崎 博 |
| 永年勤続民生委員・児童委員表彰 | 新屋 世紀 |

◆ 第69回 石川県母子及び寡婦福祉大会

| | |
|------------------|-------|
| 石川県知事表彰 | 井藤 洋子 |
| 石川県母子寡婦福祉連合会会長表彰 | 田中 徳子 |

◆ 第67回 石川県身体障害者福祉大会

| | |
|-------------------|-------|
| 社会福祉功労者知事表彰 | 藤井 雅雄 |
| 石川県身体障害者団体連合会会長表彰 | 梅澤 春雄 |

(順不同・敬称略)

中能登町母子寡婦福祉会

◆ ひとり親家庭生活向上事業「りんご狩り」

11月13日(土)に野口りんご園(七尾市能登島別所町)へりんご狩りに出かけました。

当日は、雨が降ったりやんだりのお天気でしたが、りんごをもぎ採るころには晴れ間がみられ、たくさんのりんごを収穫することができました(^^)♪

短い時間でしたが、皆さんにこにこ笑顔で楽しいひとときを過ごすことができました!!

当会では新規会員を募集しています。お気軽にお問い合わせください。

☎ 74-2252



◆ 甲部会長が相談員に就任



中能登町遺族会

このほど、甲部昭夫中能登町遺族会会長は、厚生労働大臣から戦没者遺族相談員の委嘱を受けました。今後、戦没者遺族の援護の相談に応じて必要な指導や助言を行うとともに、関係機関と円滑な調整を行い、戦没者遺族の福祉の増進を図るものです。

任期…令和3年10月1日～
令和5年9月30日迄

中能登町フードドライブ

◆ 第4回フードドライブにご協力いただきありがとうございました!

10月24日(日)・10月27日(水)に保健センター「すくすく」、12月4日(土)・12月5日(日)に農村環境改善センター「パルみおや」にてフードドライブを開催しました。

今回も多くの方々のご協力により、81.5kgの食品と多くの日用品、介護用品が集まりました。皆様のご支援、ご協力に感謝申し上げます。また、今回は町内の福祉法人や多くの企業の皆さまにもご協力をいただくことができ、フードドライブの輪が段々と広まっていることを実感しています!

「身近なことからボランティア」これからも皆さまの温かいご支援、ご協力をお願いします。

鹿西高校の生徒2名にも ▶
ご協力いただきました!

【ご協力いただいた皆様】

中能登町民の皆様・なかのと結びネット会員 様
中能登町役場 様・社会福祉法人 つばさの会 様
社会福祉法人 鹿南福祉会 鹿寿苑 様
第一生命保険 株式会社 金沢支社七尾営業オフィス 様
株式会社 ダスラー 様・株式会社 森八 様
株式会社 セブンイレブン・ジャパン 様
西原物産 株式会社 様

※順不同



◀ セブンイレブン様の閉店した店舗より、段ボール14箱分をご寄付いただきました。

◆ なかのと結びネットご登録のお願い

なかのと結びネットは、災害時や生活に困窮した方々がいたときに、必用としている食品や日用品等の寄付を迅速に呼びかけるネットワークです。フードドライブ開催のご案内など随時情報を配信していますので、ぜひご登録をお願いします。

【登録方法】

① LINEで登録

「@282fgzzc」でID検索
または

QRコードを読み取り ⇒



② メールで登録

「nakanoto.syakyou@tiara.ocn.ne.jp」
へ名前を入力し、メールを送ってください。

＜なかのと結びネットの寄付活動＞

- 📍 町内小中学校 4校へ消毒用タオル 280枚
- 📍 一人暮らし高齢女性へ衣類 23点
- 📍 災害にあわれた世帯へ衣類 69点 など



「我が町の社会福祉法人」

～福祉のこと、社会福祉法人のこと、もっと知って欲しいから～

「中能登町社会福祉法人連絡会」参加社会福祉法人

- ◆鹿南福社会鹿寿苑
- ◆つばさの会
- ◆西永寺福社会とりやのの子ども園
- ◆中能登町社会福祉協議会

社会福祉法人は、社会福祉事業を行うことを目的として社会福祉法に基づいて設立され、「地域における公益的な取組」を行うことが責務とされています。事業所や施設の福祉サービスの利用者だけではなく、地域の誰もがいつまでも安心して暮らすことができる町づくり・人づくりを目指して、人々を支える取り組みを実践していきたいと考えています。中能登町内にある4つの社会福祉法人は、更に地域に根差した社会福祉法人となるよう、昨年度から「社会福祉法人連絡会」を立ち上げ、連携や協働でできることを協議し実施しています。今年度から「ふくし出前講座」も開始し、各施設の職員が地域に出向いてお話をさせていただいています。地域交流や地域貢献活動等を通じ微力ながらも地域に貢献できるよう取り組みを進め、「中能登社協だより」でご報告させていただきます。

まずは町内にある4つの社会福祉法人をご紹介します。第1弾は「社会福祉法人つばさの会」です！

社会福祉法人つばさの会 障害者支援施設つばさについて

生活支援部管理者の吉田正宏さんに
紹介していただきました。



社会福祉法人つばさの会
石川県鹿島郡中能登町良川け部71-1
☎ (0767) 74-2055

◆「つばさ」ってこんなところです

「つばさ」は、障害のある人が身の回りのことを手伝ってもらいながら楽しく過ごしたり、好きな仕事や作業をしたりする福祉施設です。地域や自宅から通ってくる人や「つばさ」の中で生活している人もいます。もともと知的機能に障害がある「知的障害」のための施設だったので、知的障害の人が多いのですが、今は法律の変更によって身体障害の人や精神障害の人、発達障害、難病の人でも利用できるようになっています。現在、「つばさ」を利用している人は98人います。(暮らしている人58人、通ってくる人40人) また、つばさ本体では手狭になったので、平成27年から「夢ういんぐ」という二つ目の施設を作りました。「つばさ」本体は18歳以上が利用できる施設ですが、「夢ういんぐ」は障害児(17歳以下)の人でも利用でき、学校が終わった放課後や夏休みなどの長期の休みにきて遊んだり勉強したりしています。

◆ 障害って何でしょうか

障害とは、何らかの理由で身体のどこかの機能がうまく働かないこと、そのために他の人の手助けや支援が必要なことといいます。大まかにいうと「身体障害」の人は体が思うように動かないこと、「精神障害」は精神の機能がうまく働かなくて「心」に問題がある人のことをいいます。また、「知的障害」は考えたり覚えたり思ったりすることが苦手で、同じ年齢の人と比べて知的機能がうまく働かず、ゆっくりであるという障害です。「発達障害」は周囲の人とうまくコミュニケーションが取れない障害です。現在、日本中に身体障害者436万人、知的障害者109万人、精神障害者419万人、合計すると964万人の人に障害があります。国民の7.6%の人に障害がある計算になります。(令和3年度障害者白書より) 家族や親戚など自分の身近な人が14人いたとすると、その7.6%、約1人が障害を持っている計算になります。決して他人事ではないのです。



書初め中の一コマ

◆ 「つばさ」の仲間たちとともに・・・

★「つばさ」の仲間たちは、障害があっても懸命に働いて、作業手当（給料）をもらえるのを楽しみに、また、その仕事そのものが楽しくて前向きに生活しています。

★障害を持っている人もいない人も、大人も子どももみんな一緒に、同じ地域の中に暮らしているのが「ふつう」の社会です。どんな人同士でも、お互いに支え合っているのが良い地域だと思います。「つばさ」はそうした考えのもと、地域の社会資源の一つとして障害のある方の支援を続けていきます。

つばさのマスコットキャラクター

「つばさくん」

(H25.11.26生)

金城大学短期大学部

美術学科の生徒さん作



カモミール摘み

【高校生の取材報告】 つばさの会に行ってきました!!

協力：石川県立鹿西高等学校

★管理栄養士とはどんな仕事ですか？

○利用者さんが楽しみにしている献立作りや、食材の発注、伝票整理などの事務的なことまで行っています。1週間、1カ月、1年単位での計画を立て、動きを考えながら働いています。特に、利用者さんが食事を楽しめるよう、ランチバイキングやセレクト、ハロウィンやクリスマスパーティ等、各種イベントのご飯を企画することが大変だけと楽しいです。次のバイキングは2月。手巻き寿司等考えています。人気メニューがすぐなくなるので、食べ過ぎないように支援員さんに協力してもらっています。(竹川管理栄養士)

★就労作業ではどんなお菓子を作っていますか？

○つばさで作った「つばさ味噌」や栽培した野菜等や、地元の食材を利用し、利用者さんと一緒にお菓子を作っているような工夫をしています。カトルカールや野菜のパウダーが入った米粉のクッキー、ロールケーキ、プリン等を作っています。利用者さんは楽しんで作業をしています。パンは事前注文を受けて生産し、道の駅での販売や配達もしています。お菓子も予約していたければ、箱詰めや贈答用も対応しています。(白藤支援員)

★やりのがい・原動力はなんですか？

○大変なことでも沢山ありますが、利用者さんの楽しそうな様子や笑顔を見ると、やっていてよかったな、もっと頑張ろうと思います。(神保支援員)

★コミュニケーションで気を付けていることは何ですか？

○普通に話しかけ、話す事柄や言葉の理解を確認しています。そのうえで、言葉であったりジェスチャー等を用いて、一人ひとりに合ったコミュニケーションの方法を見つけ出す工夫をしています。(堀生活支援部主任)

★福祉の仕事をしていて変化したりするのはありますか？

○仕事でもプライベートでも何事にもポジティブに考えるようになりました。コップの水が「半分しかない」と考えるより、「半分残っている」と考えるようになります。いろいろな失敗も「やってしまったものはしょうがない。この失敗を次どう活かすか」または、「失敗したけど代わりにこんな良いことがあった」と自然に考えられるようになりました。(領家就労支援部主任)

★実習で学んだことや感想を教えてください。

○知的障害者の方と接したことがなかったので、怖いなというイメージがあって、どう接したらいいかわからず最初は不安で一杯でした。しかし、実際に実習に来てみると、気軽に接してくれたら話しかけてくれるし、挨拶も大きな声で返してくれ、とても楽しく実習できています。(実習生)

【利用者さんに質問】

★何の時間が好きですか？

○テレビでの野球観戦。

★今やりたいことは何ですか？

○散髪と買い物。(コロナ前は買利物や外食、理容店に行けていたが、今はコロナ禍で行けていません)

★何が好きですか？

洗濯が好き。畳むのも好き。畳んだ後の仕分けも得意。



【取材感想】私たちが取材しました！

★つばさの会で利用者さんに直接取材させてもらって、来る前と印象が私の中で大きく変わりました。パン作りや運動会など、私の目で見て興味深い活動が多くあって、直接来られて良かったなと強く思います。【直江】★普段関わることの少ない方たちと直接関わる事ができ、とてもいい機会でした。利用者さんに直接話してみても、楽しかったし、初めて知ったことがたくさんありました。機会があればまた訪れたいです。【寺】



老人福祉センター「ゆうゆう」・「天平の里」

◆ ゆず湯でカラダもココロもぽっかぽか♪

12月7・8日に「ゆうゆう」で、12月14・15日に「天平の里」でゆず湯を行いました。



| | |
|---------------------------------|-------------------------------|
| 【ゆうゆう】 末坂2部37番地1 ☎74-2278 | 【天平の里】 芹川ス部1番地 ☎76-0088 |
|---------------------------------|-------------------------------|

開館 9:00～16:00
休館 毎週木曜日
利用対象者 20歳以上
※ 両施設共通



寒い日が続きます。
あったか～いお風呂につかりに来てくださいね！

お知らせ

◆ 福祉に関する心配ごと相談 ～お気軽にご相談ください～

身近な民生委員児童委員が福祉に関する心配ごとをお聞きします。
相談者の秘密は厳守いたします。
※ 生活困窮者自立支援制度のお問い合わせにも対応しています。

【相談日】1月20日（木）、2月21日（月） 【時間】午後2時～4時
【場所】中能登町役場 行政サービス庁舎（中能登町能登部下91部23番地）



◆ 認知症カフェ「ひだまりカフェ」休止のお知らせ

「ひだまりカフェ」は当面の間、休止させていただきます。

◆ 健康ハウス「憩」休館のお知らせ

健康ハウス「憩」は改修工事のため、12月2日より休館しております。営業再開は令和4年1月20日を設定しております。

お客様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

ご寄付お礼

加賀 忠夫 様
NTT七鹿OB会 様
大切に使用させていただきます。
ありがとうございました。

誰もが安心して暮らすことができる まちづくり

□ 社会福祉法人 中能登町社会福祉協議会

〒929-1704 中能登町末坂2部57番地1
(保健センターすくすく内)
TEL(0767)74-2252 FAX(0767)74-2253
E-mail nakanoto.syakyou@tiara.ocn.ne.jp

□ 老人福祉センター 天平の里

〒929-1815 中能登町芹川ス部1番地
TEL・FAX(0767)76-0088 E-mail tenpyo@leaf.ocn.ne.jp

□ 老人福祉センター ゆうゆう

〒929-1704 中能登町末坂2部37番地1 TEL(0767)74-2278

□ 健康ハウス 憩

〒929-1621 中能登町金丸143番地 TEL(0767)72-3970

□ デイサービスセンター ひまわり

〒929-1602 中能登町能登部上チ部30番地
TEL(0767)72-3983 FAX(0767)72-2141
E-mail nakanoto-kaigo@gaea.ocn.ne.jp

□ 認知症対応型デイサービスひまわり

TEL(0767)72-3983

□ 中能登町社協居宅介護支援センター

TEL(0767)72-3087

□ 中能登町社協ヘルパーステーション

TEL(0767)72-3087